

地域自治協議会事務用品等購入

これまで、協議会はパソコン等の事務用品を事務局個人の私物、新聞委員会所有の機材、或いは東町の自治会所有物を借りてきたが、特に、私物借用、自治会所有物依存となっている備品についてはセキュリティ問題もあり、早急に対処する必要がある。また、協議会の会議・打ち合せは、いろいろな会場で開催されるため移動可能で、且つ原稿数・枚数、印刷部数も多く、しかも会議途中緊急に準備する場合があるため高速印刷可能なパソコン、プリンターが必要になる。発足後、不便な状況で1年近く作業してきたが、必要性が明確になったこの時期に次の事務用品を購入したい。

機械名	商品名	用途	価格	仕様等
ノートパソコン マウスコンピューター	LuvBook LB-D7225-FS-KK	役員・事務局打合せ、理事会その他会議用	価格.com 79,800 円	Windows8 Corei7 17inch HDD ; 750GB HDMI 端子
27inch 液晶モニター	BenQ GL2750HM	円卓会議において説明者・被説明者が同一画面を見ることができる	価格.com 19,569 円	接続端子 HDMI D-sub DVI
HDMI Cable	HDMI Cable 5m	ノートパソコンとモニター接続	790 円	5m
プリンター レーザー方式	EPSON LP-S120C3	理事会その他会議用資料印刷 高速印刷 移動利用可能	価格.com 8,860 円	A4 : 24 枚/分 重量 4.6kg Windows8 USB2.0
ICレコーダー	ソニー ICD-UX534F	会議の議事内容記録	価格.com 9,159 円	8G 内蔵メモリー 2147 時間 SD SDHC PC接続 MP3再生
ペーパー裁断機	MAITZ MC380A	A3 サイズの印刷資料（通常印刷）を A4 に裁断	価格.com 76,000 円	Max380mm 長、120 枚 自動安全ロック装置
パワードスピーカー	PANASONIC WS-X77	夏祭り、新春交歓会、屋外行事	価格.com 83,900 円	800MHz 帯 60W 2 波内蔵
ワイヤレスマイク 2 本	PANASONIC WX-4100B	夏祭り、新春交歓会、屋外行事	価格.com 48,800 円	800MHz 帯 PLL ワイヤレス 2 本
既存のプロジェクター 交換ランプ	Epson ELPLB58	プロジェクターの交換用ランプセット	価格.com 19,895 円	Epson Offirio EB-S10
		合計	341,773 円	

更に、無線インターネット回線を利用するため、月々の使用料についても負担したい。

東町地域自治協議会平成24(2012)年度決算総括表 2013.3.12現在
(2012年4月22日～2013年3月31日)

＜収入の部＞

会計	科目	予算額	決算額	参考 (増減額)	備考
一般会計		5,587,229			
	負担金収入	1,031,974	1,037,674	5,700	
	自治会負担金	1,031,974	1,037,674	5,700	繰越金751,974円含む
	事業収入	3,197,255			
	コミュニティルーム運営事業収入	109,574			
	東丘小学校芝生化事業収入	233,178			
	夏祭り盆踊り大会収入	2,744,503	2,602,753	△ 141,750	繰越金1,444,503円含む
	新春交歓会収入	110,000	92,000	△ 18,000	参加費
	補助金収入	1,331,000		1,331,000	
	市補助金	1,331,000		1,331,000	「地域自治組織活動交付金」
	寄附金収入	1,000		1,000	科目設定用
	寄附金収入	1,000		1,000	
	その他収入	26,000	185,182	△ 159,182	
	受取利息	1,000	192	△ 808	
	雑収入	25,000	184,990	159,990	共同募金還付分NT50周年補助金
東町会館管理運営特別会計		5,907,469			
	事業収入	5,906,469			
	東町会館運営事業収入	5,906,469			会館使用料
	その他収入	1,000			
	受取利息	1,000			
当期収入合計(A)		11,494,698	0		
前期繰越収支差額		0	0	0	
収入合計 (B)		11,494,698			

＜支出の部＞

会計	科目	予算額	決算額	参考 (増減額)	備考
一般会計		5,587,229			
	管理費	616,000	118,982	497,018	
	組織運営費	576,000	116,493	△ 459,507	総会、理事会、委員会、部会
	事務局費	40,000	2,489	△ 37,511	
	事業費	4,904,229			
	コミュニティルーム運営事業	109,574			
	東丘小学校芝生化事業	233,178			芝生保全
	夏祭り盆踊り大会	2,744,503	2,602,753	△ 141,750	盆踊り、模擬店等 積立金1,115,084円
	新春交歓会	173,000	207,850	34,850	地域団体等交流会
	情報発信・共有事業	558,000	453,630	△ 104,370	新聞、掲示板の新設・更新
	地域自治推進事業	867,974	24,670	△ 843,304	設立イベント、千里NT50周年
	防災事業	218,000	7,398	△ 210,602	事務用品
	予備費	67,000	40,915	26,085	
	協議会予備費	67,000	40,915	△ 26,085	
東町会館管理運営特別会計		5,907,469			
	管理費	5,637,469			
	東町会館管理費	5,637,469			会館管理
	事業費	270,000			
	東町会館運営事業	270,000			貸室
当期支出合計(C)		11,494,698			
当期収支差額(A)－(C)		0			
次期繰越収支差額予定額(B－C)		0			

新千里東町地域自治協議会 第 1 期議案書（案）

日時 平成 2 5 年 5 月 1 9 日
1 3 時～1 5 時

場所 東町会館 2 階

新千里東町地域自治協議会

新千里東町地域自治協議会

第 1 期総会次第

1. 総会開催のあいさつ

2. 議長の選任

3. 議事録署名人の選任

4. 報告

1) 平成 24 年度(2012 年度)協議会代議員

2) 平成 24 年度(2012 年度)協議会理事

※参考：協議会設立趣意書 資料 x x 頁～ x x 頁

5. 議案

第 1 号議案 平成 24 年度(2012 年度)事業報告及び収支決算報告並びに監査報告承認の件

第 2 号議案 東町の活動拠点（仮称：東町サロン）設置の件

第 3 号議案 平成 25 年度(2013 年度)事業計画及び収支予算案承認の件

第 4 号議案 平成 25 年度(2013 年度)協議会役員改選の件

6. 閉会

報告

1) 代議員

団体名	氏名
メゾン千里理事会	
新千里桜ヶ丘自治会	
新千里東町アーバンライフ管理組合	
OPH新千里東町自治会	
ガーデンヒルズ千里中央管理組合	
ジオメゾン新千里東町自治会	
新千里東町商店会	
UR都市機構新千里東町自治会	
東町3の3自治会	
ローレルコート新千里東町あかしの丘自治会	
東丘公民分館（分館）	
東丘校区福祉委員会（福祉）	
豊中地域防犯東丘支部（防犯）	
民生・児童委員	
東丘新聞委員会	
東丘校区健康づくり推進員会	
東丘女性防火クラブ	
東丘体育協会	
ひがしまち街角広場	
千里グッズの会	
東丘小学校	
第八中学校	
東丘保育所	
東丘小PTA	
東丘子ども教室	
東丘ダディーズクラブ	
八中PTA	
八中おやじの会	
八中校区青少年健全育成会	
人権教育推進委員協議会	
八中校区地域教育協議会	
八千代クラブ	
エルダー東町	
あかしの丘シニアクラブ	
ガーデンヒルズシニア連絡網の会	

桜ヶ丘シニアクラブ	
ボーイスカウト豊中第14団	
ガールスカウト大阪府第61団	
(公募1)	
(公募2)	
(公募3)	
(公募4)	

2) 理事一覧

団体名	代表者氏名
メゾン千里理事会	
新千里桜ヶ丘自治会	
新千里東町アーバンライフ管理組合	
OPH新千里東町自治会	
ガーデンヒルズ千里中央管理組合	
ジオメゾン新千里東町自治会	
新千里東町商店会	
UR都市機構新千里東町自治会	
東町3の3自治会	
ローレルコート新千里東町あかしやの丘自治会	
東丘公民分館（分館）	
東丘校区福祉委員会（福祉）	
豊中地域防犯東丘支部（防犯）	
東丘新聞委員会	
東丘小学校	
東丘小PTA	
東丘ダディーズクラブ	
あかしやの丘シニアクラブ	

第 1 号議案 平成 24 年度(2012 年度)事業報告及び収支決算報告

並びに監査報告承認の件

東町地域自治協議会第 1 期（2012 年度）理事会活動報告、部会活動報告、委員会活動報告、収支決算報告になどをご参照ください。

※資料 x x 頁～ x x 頁

第 2 号議案 東町の活動拠点（仮称：東町サロン）設置の件

地域コミュニティとして、情報デリバリーの担い手不足の課題やよりていねいな情報発信で知りたい情報がすぐに伝わるまちづくりでのあり方など東町ビジョン実現に向けて、昨年 12 月 16 日にラウンドテーブルを開催しました。このラウンドテーブルでの参加者の声は、1 月 1 日発行のひがしおかにて皆さまにお届けした通りです。住民同士が交流する場となり、しかも東町の諸団体の拠点となり、情報デリバリー作業を行う場所となる東町の拠点（仮称：東町サロン）を検討してはどうかとなりました。こうした拠点では、常駐スタッフが必要となり、諸団体間の公平性も保つことへの配慮も必要です。拠点には、東町コミュニティルームとは別に、情報発信の作業を行ったり、住民が気軽に寄って交流できる場所を検討すべき、確保した拠点を活用して収益をあげることも検討してはどうかとなりました。

これを受けて、東町コミュニティルームや東町会館など現在の東町の拠点や市が設置した市民活動情報サロン(豊中駅)などの機能や課題について整理し、「東町の活動拠点のありかたについて」をテーマに 2 月 24 日第 2 回ラウンドテーブルを開催しました。東町の活動拠点が必要との認識は参加者全員の認識で、既存の活動拠点との違い、設置時期などについて、いろいろな意見がでました。

これを踏まえて、東町の活動拠点（仮称：東町サロン）について、次年度理事会で、東町の活動拠点（仮称：東町サロン）について下期目途での設置の協議と承認を条件に、設置の予算について、ご審議をお願いします。

※資料 x x 頁～ x x 頁

第 3 号議案 平成 25 年度(2013 年度)事業計画及び収支予算案承認の件

東町地域自治協議会第 2 期（2013 年度）事業計画、部会活動計画、委員会活動計画、収支予算案などをご参照のうえ、ご審議をください。

※資料 x x 頁～ x x 頁

第 4 号議案 平成 25 年度(2013 年度)協議会役員改選の件

次の通り第 2 期協議会役員の選任をご提案いたします。ご審議をお願いいたします。

《第 2 期平成 25 年度（2013 年度）新役員候補（敬称略）》

役職名	氏名	所属団体名
会長		
副会長		
副会長		
会計		
監事		
監事		

新千里東町地域自治協議会設立趣意書

私たち、新千里東町の住民と団体は、地域に住まうすべての人々が安全安心に暮らしていける地域づくりを進め、「住んでみたい、住んでよかった、これからも住み続けたい東町」のビジョン実現をめざして、ここに、住民による、住民のための、住民の組織として、新千里東町地域自治協議会を設立します。

協議会は、東町を最も良く知る住民が東町のことについて自分たちで考え、話し合い、ベストを見出し、施策として実施してゆく仕組みです。

また、市の部局間の縦割り行政と全地域均一施策及び東町諸団体の連携不足がもたらすさまざまな弊害に対して、住民ニーズのボトムアップ、連携強化、そしてワンストップサービスを実現する組織でもあります。

設立後は、全ての住民の生活する自治会・管理組合を縦軸に、地域の諸団体を横軸に、それらの全てが参加する組織と、住民のニーズや気持ちを尊重する意思決定が出来る仕組みを構築し、段階的に発展、強化させていきます。

協議会の役割は、次の通りです。

- 東町のさまざまな団体の連絡・相互協力・連携の調整を行う。
- 東町ニーズを把握し、東町の課題を見出すことにより、東町の特性に合った公共サービスを提供する。
- 東町を代表する、市との連絡調整・協働の窓口となる。
- 基礎的コミュニティ組織（自治会等）の規模では実施困難な課題に取り組む。

平成24年（2012年）4月22日

新千里東町地域自治協議会設立総会

東町ビジョン

全体ビジョン	住んでみたい、住んで良かった、これからも住み続けたい東町
子育て	子どもがのびのび育ち、親が安心して育てることができる、それを家庭、地域、学校などが連携して支えるまちづくり
高齢者	高齢者が生き生きと活動し、孤立化しない させない助け合うまちづくり
防災・防犯	住民どうしのコミュニケーションを高め、安全安心に住み続けられ、防災、防犯の意識の高いまちづくり
住環境	みどり豊かな公園、ゆとりある住環境、にぎわう近隣センターで老いも若きも生き生きと活動するまちづくり
情報発信・交流	ていねいな情報発信で知りたい情報がすぐに伝わるまちづくり
担い手	日常のコミュニケーションから信頼関係が生まれ、まちのよさを知り自然と担い手が育まれ、若い世代が参加するまちづくり

第1期（2012年度） 新千里東町地域自治協議会 全体活動報告 ＜総会＞

日時	内容
2012年4月22日（日） 14:00～16:20	設立総会 第1号議案 協議会設立承認の件 第2号議案 協議会規約承認の件 第3号議案 平成24年度(2012年度)事業計画承認の件 第4号議案 平成24年度(2012年度)予算承認の件 第5号議案 平成24年度(2012年度)役員承認の件
2012年11月18日（日） 10:00～10:30	第1期臨時総会 第1号議案 監事辞任に伴う後任者選任の件

＜理事会＞

日時	内容
2012年4月22日（日） 16:30～16:45	第1回理事会 1. 事務局長の任命 2. 理事会開催要領
2012年5月13日（日） 17:00～19:30	第2回理事会 1. 前回理事会会議録報告 2. 自治会・団体間 連絡と相談 3. 協議会の部会と委員会の組成 4. 連絡事項
2012年6月17日（日） 10:00～13:30	第3回理事会 1. 前回理事会会議録報告 2. 自治会・団体間 連絡と相談 3. 協議会の部会組成と今後活動計画策定作業 4. 夏祭り実行委員会報告 5. 地域自治協議会設立記念イベント 6. 千里ニュータウン 50周年記念イベント 7. 連絡事項
2012年7月15日（日） 10:00～12:20	第4回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 自治会・団体間の連絡と相談 3. 夏祭り実行委員会より報告 4. 協議会の部会編成と今後活動計画の報告 5. 協議会設立記念イベント（9月開催予定案） 6. 連絡事項
2012年9月16日（日） 10:00～12:30	第5回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 自治会・団体間の連絡と相談 3. 平成24年度予算修正と確定

	4. 協議会各部会の活動報告（本年活動計画を含む） 5. 夏祭り結果報告（8日反省会議事メモ） 6. 実行委員会の体制 7. ソフトバンク携帯電話用無線基地設置説明会 8. 連絡事項
2012年10月21日（日） 10:00～12:30	第6回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 自治会・団体間の連絡と相談 3. 実行委員会の体制 4. 監事辞任表明の取扱 5. 協議会各部会の活動報告（本年活動計画を含む） 6. 連絡事項
2012年11月18日（日） 10:30～12:30	第7回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 自治会・団体間の連絡と相談 3. 2013年度夏祭り計画検討委員会 4. 新春交歓会・協議会創立記念行事実行委員会 5. 部会活動報告 6. 連絡事項
2012年12月16日（日） 10:00～12:30	第8回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 要介護高齢者施設の誘致に関する要望の対応 3. 部会・委員会活動報告 4. ソフトバンク基地局設置 5. 自治会・団体間の連絡と相談 6. 連絡事項
2013年1月20日（日） 10:00～12:40	第9回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 第1回ラウンドテーブルの報告及び今後の東町での情報デリバリーのあり方 3. 部会・委員会活動報告 4. 東町掲示板 5. 自治会・団体間の連絡と相談 6. 連絡事項
2013年2月17日（日） 10:00～12:30	第10回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 第2回ラウンドテーブル開催概要 3. 部会・委員会活動報告 本年度活動報告（案）、本年度事業決算見込み、次年度の事業計画（案） 次年度予算（案）の報告を含む 4. 自治会・団体間の連絡と相談 5. 連絡事項

2013年3月17日（日） 10:00～12:00	第11回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 第1期協議会総会の準備事項と総会議案書案の報告 ※東町の拠点（仮称 東町サロン）の検討と立ち上げを含む 3. 次年度部会と体制の討議 4. 部会・委員会活動報告 6. 自治会・団体間の連絡と相談 7. その他個別協議と連絡
2013年3月31日（日） 10:00～12:00	第12回理事会 1. 会議記録等の確認 2. 第1期協議会総会の準備状況と総会議案書案の確認 3. 連絡

＜ラウンドテーブル＞

2012年12月16日（日） 14:00～17:00	第1回ラウンドテーブル テーマ：「東町での情報デリバリーのあり方を考える」
2013年2月14日（日） 14:00～16:30	第2回ラウンドテーブル テーマ：「東町の活動拠点のありかたについて」

2012 年度 新春交歓会実行委員会活動報告

2012 年 11 月 ～2013 年 1 月	会議 ▽委員：5 人 ▽実施日：11 月 3 日、11 月 11 日、11 月 24 日、1 月 4 日、1 月 6 日、1 月 11 日 ▽内容：開催内容・実施方法の検討、立案、開催準備（案内状作成、買出し等）
2013 年 1 月 12 日（土） 14:00～17:00	協議会設立記念行事・新春交歓会 ▽会場：新千里東町会館 ▽参加者 92 人 ▽会費：1 人 1,000 円 ▽内容：第一部 地域自治協議会と各部会の活動報告 第二部 交流会、演舞（東会）、祝い太鼓（八鼓）
2013 年 1 月 12 日（土） 18:15～19:00	反省会 ▽参加者：13 人

2012 年度 コミュニティルーム運営委員会活動報告

毎月第 4 日曜日 9:00～10:00	アダプトロード清掃活動 ▽内容：もみじ橋通り、こぼれび通りの清掃活動 ▽実施回数：10 回（9 月、10 月は雨天中止）
-------------------------	--

2012 年度 夏祭り実行委員会活動報告

1. 2012 年夏祭り盆踊り大会

日程:2012 年 8 月 18 日(土) 18:00～21:15

場所:東丘小学校グラウンド

参加:約 3、500 名

2. 反省会

日程:2012 年 9 月 8 日(土)

場所:新千里東町会館2F 会議室

(1)参加者からの主な意見・要望

①来場者・模擬店運営者に対する本部体制の整備(要望)

各種問合せ先の明示、全体プログラム類の掲出、放送による案内、イベントの時間配分・時間管理の徹底、雨天等の場合の決行・順延の決定基準整備

②各種作業等のマニュアル化(要望)

櫓組立(次回はステージも)マニュアル作成、イベントの時間配分表、放送等の原稿

③過去の反省会で提起されてきた問題の解消(意見)

模擬店用テントの購入・貸与、模擬店照明不足への対応、来場者が休憩・飲食出来、祭りを楽しめる場所の用意確保

(2)本年度夏祭り盆踊り大会収支決算(承認)

科目	決算	予算	備考
夏祭り盆踊り大会収入	2,602,753	2,744,503	
①自治会負担金収入	531,900	560,000	@200×約 2,800 世帯
②協賛金収入	105,000	70,000	企業等
③事業収入	521,350	670,000	模擬店の収益(自治会出店分) 弁当他
④繰越金収入	1,444,503	1,444,503	連協の夏祭り会計からの繰越金
夏祭り盆踊り大会支出	2,602,753	2,744,503	
謝礼金等	332,340	100,000	舞台出演者・看護師等謝礼・音響セット借用料等
旅費交通費	2,350	1,000	物品等買出し時の駐車場代
消耗品費	679,105	676,000	コピー代、模擬店用物品、抽選会景品 ※事務用品は協議会共通(組織運営費で執行)
食糧費	215,334	204,000	実行委員会会議お茶代、買出し・準備設営(前日・当日)のお茶・弁当代、電球
使用料及び賃借料	99,800	100,000	模擬店機器レンタル 会館使用料
手数料	15,000	22,000	ごみ処理
委託料	127,840	100,000	配電設備設営・撤去
保険料	15,900	2,000	保険(食中毒対応)
夏祭り基金積立金	1,115,084	1,539,503	繰越金

地域づくり策定部会 分科会：東丘版コミュニティ・スクール検討部会

2012 年度の活動と 2013 年度活動計画

(1) 部会活動の趣旨

「学校」を地域の核として、東町住民の活力の源とする「東町の描くコミュニティ・スクール像」を浮かび上がらせ、東町のみんなが願うビジョンの実現に寄与したい。

(2) 部会の構成

蘆江部会長（理事） 三村副部会長（理事） 十河（理事） 草場（理事） 森岡（事務局）

(3) 2012 年度 部会活動

※CS：コミュニティ・スクール CR：コミュニティルーム

第 1 回部会	第 2 回部会	第 3 回部会	第 4 回部会	第 5 回部会	第 6 回部会	第 7 回部会	第 8 回部会
8/21 日（日）	9/16 日（日）	10/13 日（土）	11/3 日（日）	12/9 日（日）	1/14 日（祝）	2/3 日（日）	3/23 日（土）
部会活動方針と東丘版 CS についてのフリートーク	十河校長先生による「CS 学習会」	活動目的・CS 像・スケジュールなどの確認と共有	市社協の勝部氏をゲストに子育てシステムの検討会	「東町 CS」の施設内容に付いての協議	CR を、もっと使いやすくを目標の第 1 ステップとする	CR を使いやすくするための施策検討と来期活動の検討	次年度活動計画と予算

（注）2013 年 1 月 23 日「第 13 中とデイサービス」「大池小とコミュニティプラザ」施設併設例の見学。

(4) 2012 年度 部会活動決算（見込み）

特に支出の費用は発生せず。

(5) 2013 年度 部会活動計画（案）

- 「コミュニティルームをさらに使いやすく活用する」ための具体的施策を進行。
- 関係部署、関係団体との交渉、提携や地域団体との共同活動。
- 京都市立御所南小学校（コミュニティ・スクール）の施設などを見学。
- コミュニティルーム活用の講座（仮称 東町大学）を検討。

(6) 2013 年度 部会活動予算（案）

- コミュニティルーム活用の講座（仮称 東町大学）
10 月以降、月 2 回の講座を検討 予算 ￥24,000
- 施設見学（京都市立御所南小学校）
20 名分交通費 予算 ￥40,000
合計 ￥64,000

地域づくり計画策定部会 分科会：各団地に共通の課題解決の検討部会

2012 年度の活動と 2013 年度活動計画

(1) 部会活動の趣旨

東町のビジョン実現のため地域づくり計画を策定・推進するエンジン役を担うべき「地域づくり計画策定部会」が設置された。

東町は集合住宅で構成される。近年、中層住宅が順次、高層住宅に建て替えられ防災面では比較的安心な町と言われる。通学路は人と車が分離され子育て面でも安心な町である。そして、何よりも緑に恵まれた町。一方、東町が作られて 40 年、住民の世代交代もあるが高齢化は著しいこのような環境をベースに、活力があり、隣人に優しく、魅力あふれる地域にリニューアルしたい、これが「地域づくり計画策定部会」に期待される役目。

(2) 部会の構成

矢口部会長・清水副部会長・大矢・横山・下野(以上理事) 武藤・柳原・山田(以上事務局)

(3) 2012 年度 部会活動

8 月より月 1～2 回、各 2 時間の分科会を開催し討議した。

第 2 回から第 6 回は、「東丘版コミュニティースクール検討部会」とは別の分科会活動とした。

第1回部会	第2回部会	第3回部会	第4回部会	第5回部会	第6回部会	第7回部会	第8回部会
8 月 12 日(日)	9 月 16 日(日)	10 月 6 日(土)	10 月 21 日(日)	11 月 12 日(月)	12 月 2 日/5 日	1 月 14 日(日)	3 月 23 日(日)
活動方針と解決に取り組む課題の協議	課題に関するフリートク、介護施設研究	現況調査項目の検討、周辺介護施設調査	拠点施設利用実態調査	介護事業者ヒヤリング、環境ニーズ調査	NT 再生推進課説明会(近隣 C の移転計画)、介護施設誘致要望書作成及び提出	道路・公園の環境整備アンケートまめ、校舎共同利用例の見学	次年度課題の整理

(4) 2012 年度 部会活動決算 (見込み)

特に支出の費用は発生せず

(5) 2013 年度 部会活動計画 (案)

拠点整備検討	東町の拠点整備ニーズを実現するため、地域自治協議会を代表して近隣センター建替プロジェクトを進める市街地再開発準備組合の協議に参画し関与していく
高齢者問題	1. 「要介護高齢者施設の誘致」活動に具体的に進めてゆく 2. 各団地のコミュニティと安全・安心の向上に老人クラブの果たす役割は大きくなる。既存のクラブの活動の充実・連携と未結成団地の老人クラブづくりを支援する 3. 高齢者の災害時の安否確認システム作り(防災部会)に積極的に関与する
環境改善	環境アンケート結果を基に緊急度・重要度を審査し理事会に答申する。植物の成長、住人の入れ替りもあるので、環境フォローのため「環境見守り隊」を常置、活動を進める
まちづくり計画策定	自治協議会設立時に掲げた課題の内、検討ないし実行のフェーズに至っていない課題について取上げ方を検討する(自治会連携活動・安心安全事業・防犯活動・生涯学習)

(6) 2013 年度 部会活動予算 (案)

拠点づくり、要介護高齢者施設誘致のための調査、施設見学の交通費 20,000 円

東町地域自治協議会防災部会の本年度活動報告

部会の趣旨

東丘小学校区を範囲とする東町地域としての危機管理（地震など危機事態への一連の活動）について、各自治会や管理組合と連携し、地域としての防災体制を構築するなど危機事態への迅速かつ的確な対応力を向上する。



部会の体制

*各集合住宅からのメンバーと福祉、防犯

部会長：大路（アーバンライフ）

副部会長：和田（防犯）

メンバー：安井（福祉）、吉田（メゾン）、田邊、西村、武藤、山田（桜ヶ丘）、鈴木（アーバンライフ）、沼田（OPH）、笠岡、清水（ガーデンヒルズ）、大矢、明智（ジオメゾン）、横山、古橋、福岡（UR）、河野、石丸（3の3）、門田、谷本（あかしや）、坂上（防犯）

防災活動項目と活動主体

防災活動について、各集合住宅の自治会及び管理組合と連携、役割分担し防災体制を構築します。

活動項目 活動主体 →対象	①啓蒙活動	危機事態時の活動			⑤訓練	⑥市連携
		②防災体制	③安否確認	④ライフライン（資機材、備蓄品など）		
協議会 →地域	●	●	●	●	●	●
自治会・管理組合 →集合住宅	●	●	●	●	●	—

本年度の部会活動

8月4日 ～9月9日	自治会への防災アンケート実施 防災活動と防災意識の現状把握
9月23日 第1回	アンケート結果確認、各住宅での状況と今後活動討議
10月28日 第2回	市危機管理室より防災体制の考え方、平常時の防災活動について討議
11月25日 第3回	福祉による安否確認の内容、地域防災体制とマニュアル作成の討議
12月23日 第4回	東町防災体制イメージとマニュアル作成の討議その2
1月27日 第5回	市危機管理室より機材倉庫や備蓄避難所情報、次年度部会活動討議
2月24日 第6回	次年度部会活動計画の討議、各集合住宅での防災関連活動の情報交換
3月24日 (予定)	本年度の部会活動報告書案、次年度計画書案と予算書案の確認

部会でグループ討議

グループでの討議と発表、全員参加の活発な部会に



次年度(2013年度)活動方針

次の2項目を重点領域として活動する予定です。

①地域としての防災体制作りとマニュアル化、そして継続的な訓練のしくみづくり

②防災に対する住民の意識向上ための啓蒙活動
東町災害対策本部体制のイメージ（情報班、物資班、救助救護班、避難誘導班など）を設定し、継続的な訓練を通じて、充実を図っていきます。

(仮)東町サロン構想事業計画(案)

東町での常設型地域交流拠点の実現に向けて

1. 事業趣旨

(仮)東町サロン構想事業計画は、協議会の全体ビジョン「住んでみたい、住んで良かった、これからも住み続けたい東町」の実現に向けて、特に、「**ていねいな情報発信で知りたい情報がすぐに伝わるまちづくり**」、「**日常のコミュニケーションから信頼関係が生まれ、まちのよさを知り自然と担い手が育まれ、若い世代が参加するまちづくり**」という「情報発信・交流」および「担い手」の各テーマ別ビジョンの具体化に向けた取り組みです。地域活動の担い手の発掘・育成と地域住民、地域団体の気軽な交流を促すため、**いつでも、誰でも、気軽に立ち寄って、相談や作業ができる**、常設型の地域の交流、情報拠点の整備が目標です。

平成 25 年度は、理事会やラウンドテーブルでの検討をふまえ、まず、上半期にニーズ、情報を整理し、事業計画を策定します。そして、理事会での合意を得た上で、必要な備品等を整え、下半期からの試行的な運営をめざします。有償ボランティアの常勤スタッフのいる気軽な拠点とすることで、地域活動の新たな人材の発掘育成と紙媒体の「広報ひがしおか」、電子媒体の「<http://e-senri.jp/> (新千里東町ホームページ)」との相乗効果で地域情報が広く周知され、地域活動の裾野が広がることを期する戦略的な試みとして位置づけるものです。

2. 条件

(1) **機能** ～ 東町における地域活動の中間支援機能を発揮するための 5 つの機能

- ① **交流機能** …集う、交わる、知り合うところ
- ② **情報発信機能** …知らせ、たくわえ、わかるところ
- ③ **相談、コーディネート機能** …助言する、つなげるところ
- ④ **事務所機能** …各種団体の事務所とすることができる、作業のできる場所
- ⑤ **担い手発掘機能** …新たな出会い、新たな発見から、新たな人材が発掘される場所

(2) **整備内容** ～ 機能を発揮するために備えておくべきもの

- ① **スペース** …わかりやすく、気軽に出入りできる場所とテーブル、いす等
- ② **スタッフ** …数人での当番制有償ボランティア
- ③ **設備** …電話・ネット回線、PC、コピー・印刷機、ストック棚等

(3) **候補施設**

- 新千里東町会館 1 階小室(35 m²)

(4) **事業費**

① **必要経費**

- ・ 人件費(常駐スタッフ(相談、事務作業))
- ・ 賃料・管理費(施設維持管理費)、光熱水費
- ・ 改装整備費、備品、消耗品費

② **収入**

- ・ 地域自治協議会予算(豊中市補助金を活用)
- ・ コミュニティビジネス収入(印刷、その他)

3. 平成 25 年度事業費 (新千里東町会館 1 階小室 (35 m²) を想定した場合)

費目	金額	根拠	備考
人件費	600,000	10 万円 × 6 ヶ月	他のボランティア活動とのバランスを考慮し、有償ボランティアの業務範囲、単価設定等要検討
賃料・管理費	240,000	4 万円 × 6 ヶ月	東町会館全体の採算性との調整等必要
通信光熱水費	60,000	1 万円 × 6 ヶ月	
備品、消耗品費	60,000	1 万円 × 6 ヶ月	事業収入とともに大きく変動する可能性あり
改装費、設備費	300,000	概算	既存物品等の活用で低コストに抑える 東町会館運営費(積立金)との調整必要
計画検討費			別途、計画検討に向けた視察や書類作成のために、 交通費や印刷費、会議等が必要
合計	1,260,000		

2013 年度（平成 25 年度）事業計画

運営の基本姿勢

新千里東町地域自治協議会は、東町が地域自治の目標として掲げるビジョン「住んでみたい、住んで良かった、これからも住み続けたい東町」を実現するため、地域内の住民と団体、さらには行政との連携を計り地域自治推進に寄与することを目的として以下の事業を実施する。

地域自治のビジョンと新千里東町地域自治協議会の周知に努めつつ、前年度からの事業を継承し、変化する社会環境に対応する視点をも加味し、住民のための事業を進める。

① 東町会館運営事業

- 会館管理（貸室及び使用料収納事務、清掃）
- 貸室（1 階洋室、2 階洋室 1・2・和室）

⑥ 情報発信・共有事業

- 広報誌ひがしおかの共同発行（隔月）
- 協議会ホームページ（作成・逐次更新）
- 情報発信の基盤強化（掲示板、ネット回線など）

② 東町コミュニティルーム運営事業

- 東町コミュニティルーム管理
- アダプトロード清掃活動（毎月 1 回）

⑦ 地域自治推進事業

- 〈協議会イベント〉東町キャンドルロード（仮称）
- 活動拠点のあり方と立ち上げの検討
- まちづくり計画策定
 - ・高齢者施設の誘致
 - ・環境整備活動の推進
 - ・東丘版コミュニティスクールの検討
 - ・ラウンドテーブル/まち歩き など
- 自治会連携活動検討
- 安心安全事業検討
- 防犯検討
- 生涯学習検討

③ 東丘小学校芝生化事業

- 校庭芝生の維持管理（月 2 回）
- 校庭芝生を通じたイベント（予定）

④ 夏祭り盆踊り大会

- 夏祭り盆踊り大会開催
（平成 25 年 8 月 17 日開催予定）

⑤ 東町新春交歓会

- 東町新春交歓会開催
（平成 26 年 1 月 5 日開催予定）

⑧ 防災事業

- 東町防災マニュアル整備
- 東町防災訓練
- 東町防災まち歩き
- 防災ラウンドテーブル
- 防災部会（11 回）

2013 年度防災部会活動計画(案)

1. 2013 年度部会活動方針

次の 2 項目を重点領域として活動する。

- ①「地域としての防災体制作りと継続的な訓練やマニュアル化のしくみづくり」
- ②「防災に対する住民の意識向上ための啓蒙活動」

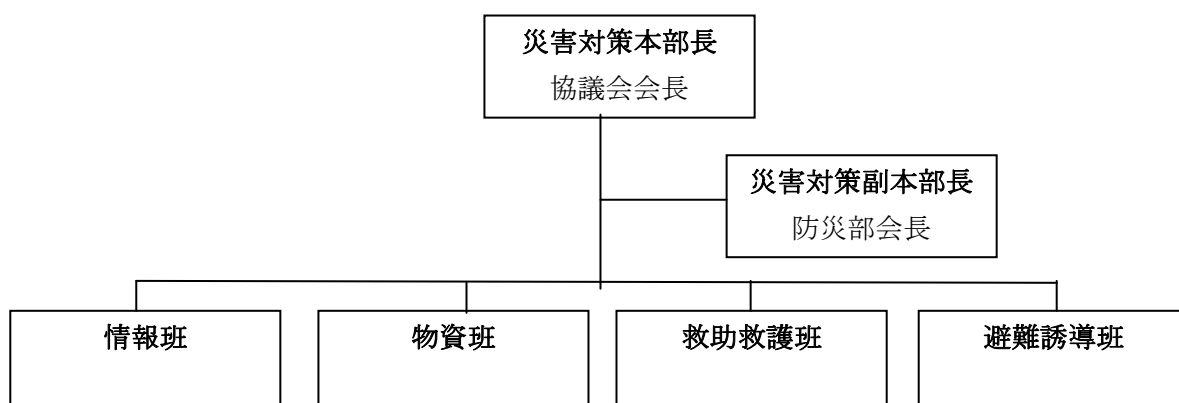
2. 「地域としての防災体制作りと継続的な訓練やマニュアル化のしくみづくり」活動

次の東町協議会災害対策本部の組織をイメージして、防災部会にての部会メンバーが、組織イメージの 4 つ班について、

- ・それぞれの役割を遂行するために平常時から整備すべき情報や備品の整理
- ・災害本部設置に役割遂行に必要な仕組みやプロセス、手順の整理

結果をマニュアルとして文書化する。文書化したマニュアルを用いて毎年訓練を実施し、訓練結果を踏まえて、マニュアルは段階的に毎年、整備充実を図る。また、市危機管理室とも連携を深める。

<東町協議会災害対策本部の組織イメージ>



担当名	役割
本部長	全体指揮
副本部長	本部長補佐、市との連携
情報班	町レベルでの居住者安否や建物被害確認、危険箇所の周知。当領域での各集合住宅内の状況収集と対応、市との連携
物資班	町レベルでのトイレ対策、備蓄品管理、炊き出し準備、救護物資確保、ゴミ置き場管理。当領域での各集合住宅内の状況収集と対応、市との連携
救助救護班	町レベルでの傷者の応急手当、救護所への搬送、当領域での各集合住宅内の状況収集と対応、市との連携
避難誘導班	町レベルでの避難方法場所の指示、要援護者の避難支援、避難時の誘導、当領域での各集合住宅内の情報収集と対応、市との連携

3. 「防災に対する住民の意識向上ための啓蒙活動」活動

住民の防災への意識は啓蒙するため、次の年間活動を計画化する予定です。

- ・ 防災街歩きなどイベント開催（地域避難場所や市備蓄の見学とマップの作成）
- ・ 東町防災ファイル配布（役立つ情報の集約での防災マニュアルを検討）
- ・ 防災対策グッズ紹介（役立つグッズの紹介、保存が効く保存食など）
- ・ 防災ラウンドテーブル開催（各集合住宅の防災関連活動の情報交換と意見収集）

4. 年間活動予定表

	イベント	防災 部会	防災マニュアル作り	意識啓蒙活動
4 月				
5 月	協議会総会	○	当年度防災部会初顔合わせ	
6 月		○	マニュアル整備のやり方の検討	
7 月		○	情報版班、物資班、救助援護班、避難誘導班	防災まち歩き（避難場所、資材倉庫、食料備蓄など見学）
8 月	夏祭り			
9 月	敬老の集い	○		防災ラウンドテーブル(1)
10 月	体育祭	○		
11 月	文化祭	○	東町防災マニュアルまとめ	
12 月		○		東町防災訓練
1 月		○	東町防災マニュアル反映	
2 月	福祉による 安否確認	○	次年度防災部会活動計画と予算案	防災ラウンドテーブル(2)
3 月		○	総会準備	

2013 年度地域自治協議会の体制

2013 年度、地域自治協議会は設立 2 年目に当たり、基本的には 2012 年度の体制を継続する。しかし、1 年目を振り返ると、発足前からの課題が山積していたため活動が過多となり、また、運営面の不慣れもあり、理事及び役員の負担が想定以上に過重となった。

2 年目の協議会活動は、活動の作業量の軽減とともに運営体制の見直しを行いたい。

2013 年度の体制案

1. 理事・代議員の選出

- ・選出方法は 2012 年度を踏襲。但し、理事は「各種団体を代表する者」(規約第 25 条)の規程に関わらず自治会系団体では「自治会長に限定」とのイメージがある、これを払拭する。

2. 役員の選出

- ・2012 年度は設立初年度という面から事務局主導の選出となったが、2013 年度は本来の、理事の中から選出する形で進める必要がある。
- ・自治会系団体から選出される理事は、殆どが 1 年任期であること、地域活動に関与したことがない人が多いこと、選出時期が 3 月～6 月と幅広いこと、住戸数が 60 弱から 1500 強と規模に著しい差があることから、全部の自治会が順繰りに役員を出せる状況にはない。
- ・自治会系団体について地理的・数的バランスに配慮した 4 ブロック体制(*案)を敷くこと、ブロック内の自治会間で協議し 1 名の候補を選出すること、その上で、ブロック選出の 4 名と諸団体の代表者数名で、5～7 名の必要な役員を互選する方法で進めたい。

*案:①メゾン千里(240)、シティハウス(116)、ガーデンヒルズ(220)、②桜ヶ丘(524)、OPH(72)、アーバンライフ(60)、③ジオメゾン(218)、UR(1520)、東町商店会(6)、④3-3(700)、ローレルコートあかしや(220)、グランドメゾン(220)

3. 委員会・部会メンバーの選出

- ・基本的に理事を割り振る方法できたが出席率の高い理事は 3 分の 1 程度。他に仕事を持つ理事を集めて意義ある会議の継続は難しい。まして、複数の役割を委任することは困難。
- ・委員会・部会設置のありかたを見直す。(下記案)
- ・委員長・部会長のみに理事に限定し、他のメンバーの選出を弾力化するとともに、小規模自治会を含め公平にメンバー選出するため、ブロック体制の中で選出する方法で進めたい。

★委員会・部会の設置案とメンバー選出方法

委員会・部会	委員長・部会長及びメンバー選出方法	備考
①夏祭り実行委員会 ▲	委員長に理事1名。(計 1 名) メンバーは、全ての団体・自治会から1名以上	動員規模が大きい ため
②新春交歓会実行委員会 ▲	委員長・部会長に理事各1名。(計 3 名)	
③東丘版 CS検討部会 ▲	メンバーは、自治会系4ブロックから各 1 名及	
④拠点整備検討部会 ▲	び諸団体から適宜	
⑤防災部会 ▲	部会長に理事1名。(計 1 名) メンバーは、全部の自治会から各1名以上及 び諸団体から適宜	自治会と別に管理 組合のある団体は 2 名以上
⑥広報活動	部会長に理事1名。(計 4 名)	(新聞編集委員会)
⑦高齢者問題	メンバーは、理事の中の有志及び住民への	(老人クラブ連絡会)
⑧環境改善	公募で選出。募集数は部会長	
⑨まちづくり計画策定		(自治会系団体)

(注記)CSは、コミュニティスクールを意味する。 ▲印については事務局1名以上が参加する。

①～⑨の委員会・部会のメンバーは理事及び公募に応じた一般住民の誰でも参加可とする。

(仮)東町サロン構想事業計画(案) (3月17日理事会)

東町での常設型地域交流拠点の実現に向けて

1. 事業趣旨

(仮)東町サロン構想事業計画は、協議会の全体ビジョン「住んでみたい、住んで良かった、これからも住み続けたい東町」の実現に向けて、特に、「**ていねいな情報発信で知りたい情報がすぐに伝わるまちづくり**」、「**日常のコミュニケーションから信頼関係が生まれ、まちのよさを知り自然と担い手が育まれ、若い世代が参加するまちづくり**」という「情報発信・交流」および「担い手」の各テーマ別ビジョンの具体化に向けた取り組みです。地域活動の担い手の発掘・育成と地域住民、地域団体の気軽な交流を促すため、**いつでも、誰でも、気軽に立ち寄って、相談や作業ができる**、常設型の地域の交流、情報拠点の整備が目標です。

平成 25 年度は、理事会やラウンドテーブルでの検討をふまえ、まず、上半期にニーズ、情報を整理し、事業計画を策定します。そして、理事会での合意を得た上で、必要な備品等を整え、下半期からの試行的な運営をめざします。有償ボランティアの常勤スタッフのいる気軽な拠点とすることで、地域活動の新たな人材の発掘育成と紙媒体の「広報ひがしおか」、電子媒体の「<http://e-senri.jp/> (新千里東町ホームページ)」との相乗効果で地域情報が広く周知され、地域活動の裾野が広がることを期する戦略的な試みとして位置づけるものです。

2. 条件

(1) 機能 ～ 東町における地域活動の中間支援機能を発揮するための 5 つの機能

- ① 交流機能 … 集う、交わる、知り合うところ
- ② 情報発信機能 … 知らせ、たくわえ、わかるところ
- ③ 相談、コーディネート機能 … 助言する、つなげるところ
- ④ 事務所機能 … 各種団体の事務所とすることができる、作業のできる場所
- ⑤ 担い手発掘機能 … 新たな出会い、新たな発見から、新たな人材が発掘される場所

(2) 整備内容 ～ 機能を発揮するために備えておくべきもの

- ① スペース … わかりやすく、気軽に出入りできる場所とテーブル、いす等
- ② スタッフ … 数人での当番制有償ボランティア
- ③ 設備 … 電話・ネット回線、PC、コピー・印刷機、ストック棚等

(3) 候補施設

- 新千里東町会館 1 階小室 (35 m²)

(4) 事業費

① 必要経費

- ・ 人件費 (常駐スタッフ (相談、事務作業))
- ・ 賃料・管理費 (施設維持管理費)、光熱水費
- ・ 改装整備費、備品、消耗品費

② 収入

- ・ 地域自治協議会予算 (豊中市補助金を活用)
- ・ コミュニティビジネス収入 (印刷、その他)

3. 平成 25 年度事業費 (新千里東町会館 1 階小室 (35 m²) を想定した場合)

費目	金額	根拠	備考
人件費	600,000	10 万円 × 6 ヶ月	他のボランティア活動とのバランスを考慮し、有償ボランティアの業務範囲、単価設定等要検討
賃料・管理費	240,000	4 万円 × 6 ヶ月	東町会館全体の採算性との調整等必要
通信光熱水費	60,000	1 万円 × 6 ヶ月	
備品、消耗品費	60,000	1 万円 × 6 ヶ月	事業収入とともに大きく変動する可能性あり
改装費、設備費	300,000	概算	既存物品等の活用で低コストに抑える 東町会館運営費(積立金)との調整必要
計画検討費			別途、計画検討に向けた視察や書類作成のために、 交通費や印刷費、会議等が必要
合計	1,260,000		

<新春交歓会実行委員会>

2012 年 11 月 ～2013 年 1 月	会議 ▽委員：5 人 ▽実施日：11 月 3 日、11 月 11 日、11 月 24 日、1 月 4 日、1 月 6 日、1 月 11 日 ▽内容：開催内容・実施方法の検討、立案、開催準備（案内状作成、買出し等）
2013 年 1 月 12 日（土） 14:00～17:00	協議会設立記念行事・新春交歓会 ▽会場：新千里東町会館 ▽参加者 92 人 ▽会費：1 人 1,000 円 ▽内容：第一部 地域自治協議会と各部会の活動報告 第二部 交流会、演舞（東会）、祝い太鼓（八鼓）
2013 年 1 月 12 日（土） 18:15～19:00	反省会 ▽参加者：13 人

<コミュニティルーム運営委員会>

毎月第 4 日曜日 9:00～10:00	アダプトロード清掃活動 ▽内容：もみじ橋通り、こぼれび通りの清掃活動 ▽実施回数：10 回（9 月、10 月は雨天中止）
-------------------------	---

2013年3月 広報部会 2013. 3. 9 10:00~12:00

上田、寺村、森岡、柳原、玉富(市川、楠元欠席)

1. 掲示板設置の進捗状況

- ・見積金額が安かったワードに工事業者選定し、値引き1万円を交渉の上、工事業者に発注。
豊中市コミュニティ室経由で道路管理課に占用許可(道路占用許可申請、道路工事等届出、道路使用許可)を申請中。今期に工事完了できるか日程厳しい状況。
設置費用238,350円(2基)について、4団体均等負担から協議会負担に。

2. 掲示板の管理基準設定

- ・広報部会原案⇒2月の理事会にて、管理基準(案)配布⇒3月の理事会にて、決定

3. 2012年の活動報告(案)・決算見込み、2013年の事業計画(案)・予算(案)について、話しあい。・・・詳細は別紙報告(一部予算金額変更)

- ・ポイントは協議会ホームページの更新と講習会(勉強会)、インターネットの名義書き換えと高速回線への切り替えを事業計画に盛り込んだ

4. ホームページの運用討議

- ・協議会の審議内容ポイント 理事会終了後⇒広報部会メンバー3日以内にまとめ
⇒部会メンバー間でチェックの上⇒1週間ほどでHP掲載
⇒内容の詳細について更に討議

5. 広報誌:「ひがしおか」 第75号に、①協議会の審議内容掲載(3月、総会、4月)

- ②協議会ページに東町住区 ③東町の団体:2団体紹介 ④掲示板設置

掲示板の管理基準

1	対象となる掲示板	① もみじ橋通り 新千里東町公園表示板前の掲示板 ② もみじ橋通り シティハウス千里中央前の掲示板 ③ 近隣センター 駐車場付近の掲示板 ④ 近隣センター 商店街西側角の掲示板 ⑤ 近隣センター 新千里東町会館付近の掲示板 ⑥ こぼれび通り 長谷池付近の掲示板 ⑦ こぼれび通り あかしや橋付近の掲示板
2	掲示できる物	① 新千里東町地域自治協議会および協議会の代議員を選出している団体（新千里東町地域自治協議会規約別表 1 の団体）が発行する掲示物。 ② ①の団体が認めた掲示物。
3	掲示期間	① 催しの当日、または期間の最終日まで。 ② 期日のない内容の掲示物は、3 か月間。この場合は、期間終了後に撤去し、同じ内容の掲示物を新たに掲示することができます。
4	掲示物の要件	① 掲示物の大きさは、A4 判、タテ型とします。ただし、2 の②の掲示物で A4 判を超える場合（公共機関等の発行物など）、掲示スペースに余裕があれば掲示できるものとします。 ② 掲示物には、発行者（団体名）、連絡先、掲示期間を記載してください。2 の②の場合は、掲示を認めた団体名の記載も必要です。
5	掲示物の掲示・撤去	① 掲示物は、発行する団体の責任で掲示・撤去するものとします。 ② 掲示期間を過ぎているもの、管理基準を守っていないもの、大きく破損・汚損したものは、管理者が撤去して処分する場合があります。
6	管理者	新千里東町地域自治協議会 広報部会

（参考）新千里東町地域自治協議会規約別表 1 の団体

地域別団体：メゾン千里理事会、新千里桜ヶ丘自治会、新千里東町アーバンライフ自治会、OPH新千里東町自治会、ガーデンヒルズ千里中央管理組合、ジオメゾン新千里東町自治会、シティハウス新千里東町、新千里東町商店会、UR都市機構新千里東町自治会、グランドメゾン、新千里東町3-3自治会、ローレルコート新千里東町あかしやの丘自治会、ザ・千里タワー、レジデンス千里中央

課題別団体：東丘公民分館、東丘校区福祉委員会、豊中地域防犯東丘支部、民生・児童委員、東丘新聞委員会、校区健康づくり推進員会、東丘女性防火クラブ、東丘体育協会、ひがしまち街角広場、千里グッツの会

世代別団体：東丘小学校、第八中学校、東丘保育所、東丘小学校PTA、東丘子ども教室、東丘ダディーズクラブ、第八中学校PTA、八中おやじの会、青少年健全育成会、人権教育推進委員協議会、第八中学校区地域教育協議会、八千代クラブ、エルダー東町、あかしやの丘シニアクラブ、ガーデンヒルズシニア連絡網の会、桜ヶ丘シニアクラブ、ボーイスカウト豊中第14団、ガールスカウト大阪第61団

新千里東町の環境アンケートについて（お願い）

地域自治協議会で、本件の検討を始められたことに賛同し、協力させていただきたいと思っておりますが、以下の点、ご留意いただきたくお願い申し上げます。

ジオメゾン新千里東町

① これまで、東町の住環境の整備に大勢の方が取り組んでくださいました。（抜けがあると思いますが）

これまでの環境問題に関する検討経過・実績を評価の上、環境整備をお願いします。

- 歩いて暮らせるまちづくりモデル（平成12年）
- 街角広場の開設（平成13年）
- スーパー防犯灯の設置（平成14年）
- 公園をよくする会（連協 平成19年～）
- 東丘住居地区バリアフリー事業計画（平成23年）
- 東町将来像ビジョン（住環境）（地域自治準備委員会 平成23年）

実施できていない項目も多々ありますので、ぜひフォローしていただきたいと思います。

② アンケート設問2 休憩所やトイレ、ベンチなどの設備について

休憩所やベンチの設置は検討対象と思いますが、トイレやゴミ箱の設置については、検討対象外にしていただきたいと思います。

ゴミ箱・・・その周辺が汚れるだけです。ゴミは必ず持ち帰るのが原則。

トイレ・・・これまでも、千里東町公園利用団体から2回以上の要望がありましたが、連協として拒否してきました。このアンケートで改めて設問を設けたことは、これまでの姿勢を変えたとの印象を受けます。設問を設けたこと自体が残念です。

③ 整備をお願いしたい場所（以前から検討課題になっている

- もみじ橋通りと桜ヶ丘の間の雑木林の整備・・・ここは雑木林として保全。竹を伐採したい
- 保育園横、テニスコート東側のフェンス・夾竹桃・・・見通しをよくし、柵を設けフェンスを撤去
- 長谷池の景観・・・藻の除去作業は継続的に実施されていますが、アジサイが荒れています。
- 長谷池周辺の歩行路・階段・・・荒れています。
- バリアフリー事業計画での実施予定項目のフォロー
- 千里中央公園の整備など

④ 具体化に当たってのお願い

ごく少数の反対意見で具体化が進まない可能性がありますので、対抗できる手順を踏む必要があると思います。（着実な住民の総意の集約など）時間はかかると思いますが、よろしくお願いします。